

市営バスが走った街を語る夕べ

第6弾 北区 篠路・新川・新琴似編

平成30年5月26日(土) 17:30~20:30
札幌市北区民センター

講演レポート

■第1部■ 街歩き企画

「北24条界わいを歩く」



夕暮れの北24条界わいを歩き、旧北海タイムス社が開設し、さらに札幌一東京間の定期航空便運航、軍事政策上、重要視されて国有化ののち、敗戦後、すべてを焼き尽くされた中、正門跡が残る「札幌飛行場」、かつての防風林が残る北27条、地下鉄開業後も市電の“北の拠点”であった「幌北車庫」、また、道内初のスーパーマーケット「札幌フードセンター（現：マックスバリュ北海道）」一号店の地を訪ねました。

今回のお茶菓子は… ♪40年以上の歴史を誇る♪

北24条駅前 モンレーブの
お菓子を頂きました！



■第2部■

地図を通じて街の発展を知る

新琴似・篠路屯田兵村の入植、そして、帝国製麻工場により発展した戦前、篠路村・琴似町の札幌市との合併、札幌北部の急激な都市開発によりベッドタウンとなった、戦後の地図を見比べ、茨戸と札幌を結んだ馬車鉄道が源流の「札幌軌道」、バス、市電、地下鉄と移り変わった交通機関と併せ、皆さんと語りあいました。

次回は…

市営バスが走った街を語る夕べ

豊平区 月寒・平岸・美園編

★今夏開催予定★

●場所● 札幌市月寒公民館（月寒中央駅近く） 街歩きで札幌を知る会

